



世界のトップ・アーティストたちの注目の公演

MUSE CONCERTS PICK UP

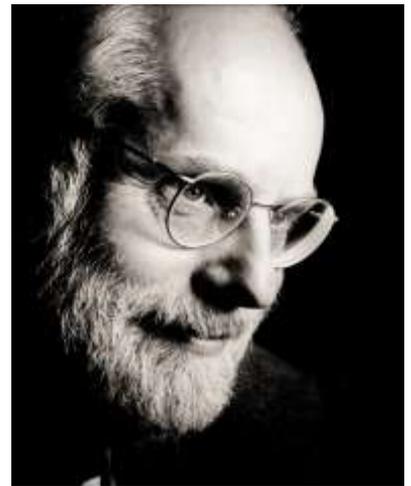
トン・コープマン オルガン・リサイタル

**バッハ 小フーガト短調など名曲がズラリ！
古楽界を牽引した巨匠の名演を 3,500 円で**

オランダが生んだ伝説のオルガニスト

レオンハルト、アーノンクール、ブリュッヘンら、いまは亡き巨匠たちと共に 1970 年代の古楽器演奏を牽引し、バッハ演奏に革命を起こしてきた伝説のオルガニスト、トン・コープマンが2年ぶりに所沢ミュージズに登場します。

70 歳を超えてもなお音楽への飽くなき探求を続ける巨匠より紡ぎ出される、生き生きと疾走するようなフレーズ、鮮やかに立ち上がる楽想の数々・・・所沢ミュージズに新たな「伝説」を残してくれるに違いありません。



J.S.バッハ & バロック名曲集

今回のプログラムは、おなじみ「フーガト短調 BWV578 (小フーガ)」をはじめ、「前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV552」、「クラヴィーア練習曲集 第3部より」など、バッハによる傑作オルガン曲を中心に、その息子でありオルガンの名手であった

C.Ph.E.バッハ、J.C.ケルル、D.ブクステフーデなど、バロック期の名曲の数々を配した“J.S.バッハ&バロック名曲集”としてご用意いたしました。

このどなたでもお楽しみいただけるプログラムをS席 3,500円、A席 3,000円でお聴きいただけます。大変お得なチケット価格で“バロックオルガンの真髄”を存分にご堪能ください。

巨匠が愛する所沢ミュージズのオルガン

トン・コープマンが所沢に登場するのは今回が3回目。巨匠自身がその響きを愛してやまない所沢ミュージズのオルガンは、ウィーンのシンボル、シュテファン大聖堂やウィーン楽友協会、日本のサントリーホールオルガンと同じリーガー社製作のもの。今回そのオルガンからどんな音楽が飛び出すか・・・新たな「伝説」の誕生にご期待ください。

